

ブラジル・ウィークリー

2017年11月6日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (10月30日～11月3日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲2.7%となり、週間ベースで3週連続の下落となりました。30日(月)は、世論調査において、改革に否定的とされるルラ元大統領が最も高い支持率となったことなどが嫌気され、ボブスパ指数が前週末比▲1.5%と週の中で最も大きく下落し、31日(火)も続落しました。11月1日(水)は、市場予想を下回る鉱工業生産の発表や大手銀行の決算内容などが嫌気され、3営業日連続での下落となりました。3日(金)は、年金改革が遅れるとの懸念が強まっていることが売り材料となったものの、米国において次期FRB(米連邦準備制度理事会)議長にパウエルFRB理事が指名されるとの報道や米税制改革の進展期待などを背景に米国株式市場が上昇したことなどから、ブラジル株式市場も反発し、週末を迎えました。なお、2日(木)は万聖説の祝日のため休場でした。

ボブスパ指数の推移

(2016年11月3日～2017年11月3日)



レアル(対円)の推移

(2016年11月3日～2017年11月3日)



11月3日時点(過去1週間=10月27日、過去1ヵ月=10月3日、過去3ヵ月=8月3日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。